

公社だより

2014
No. 123

I N D E X

- 年頭のご挨拶…………… 2
- インフルエンザ…………… 3
- 『生化学検査』…………… 4
- マンモグラフィ検診施設認定(更新)…………… 5
- 胸部X線検診車を整備しました…………… 6
- 飲料水、食品等の放射能検査のご案内…………… 7
- 平成25年度
市町村等水道担当者連絡会開催…………… 8
- Information…………… 10



「堀川遊覧船」松江市

年頭のご挨拶



理事長 加藤 哲夫

年頭にあたり、一言ご挨拶申し上げます。
皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと
心からお慶び申し上げます。

我が国の経済は長く景気が低迷する中、ア
ベノミクス効果によって景気回復の兆しが見
え始めていますが、地方においては回復が遅
れているのが実情であり、人々の生活不安は
なかなか拭い去ることができません。

県内では、昨秋に発生した西部での豪雨災
害による被害が甚大であり、山陰線の一部は
未だに復旧していないなど、経済・生活環境
の両面から影響を与えています。

一方、日本の“おもてなし”の心が世界に
伝わり2020年の東京オリンピック誘致が成
功、和食「日本人の伝統的な食文化」が世界
無形文化遺産に登録されるなど、数多くの明
るい話題もありました。

島根県に目を向けてみますと、60年ぶり
の遷宮に出雲大社が沸き伊勢神宮の式年遷宮
と共に注目され、現在も多くの観光客で賑わ
いを見せていますし、隠岐ジオパークが日本
で6番目となる世界ジオパークに認定される
など、島根県が大きく注目される1年でもあ

りました。

さて、平成8年に第47回結核予防全国大
会が島根県で開催されましたが、18年を経
て本年3月には第65回結核予防全国大会が
再び島根県で開催されることとなりました。

皆さまもご承知のとおり、結核という病気
は、国民病・亡国病とまで言われ猛威をふるっ
た時代から比べると激減はしておりますが、
未だに国内では2万人以上が発病しており、
島根県においても平成24年度は120人を超え
る結核患者が発生するなど、過去の病気とは
言えない状況となっております。

このような状況も踏まえ、この結核予防全
国大会が広く全国に結核対策の重要性を訴え
る良い機会になるものと考えており、大会の
成功に向けて、結核予防会本部、島根県など
関係者の皆さまと協力して準備を進めている
ところです。

本年も皆様にとって幸多き1年になります
よう祈念すると共に、変わらぬご指導・ご鞭
撻を賜りますようお願い申し上げ、新年のご
挨拶といたします。

インフルエンザ ～きちんと理解し、 もしもの時に備えよう～

寒さの厳しい季節となりました。例年12月から3月頃にかけて、インフルエンザが流行します。通常の風邪と違い、38度以上の発熱に、頭痛や関節痛、筋肉痛、全身の倦怠感を伴うのがインフルエンザの特徴です。

また、感染力が非常に強いことから、感染者があつという間に増加するのも特徴です。インフルエンザについての知識を身につけ、日頃から予防を心がけていきましょう。

○ インフルエンザと風邪の違いは？

	インフルエンザ	風 邪
原 因	インフルエンザウイルス	ライノウイルス、 コロナウイルスなど
感 染 力	非常に強い	比較的弱い
症 状	急な高熱、悪寒、頭痛、 関節痛、筋肉痛、下痢	くしゃみ、鼻水、鼻づまり、 のどの痛み、咳、たん
潜伏期間	2日前後	2～5日程度
重 症 化	高齢者や乳幼児は重症化 しやすい	重症化することは少ない



○ どのようにして人にうつるの？

飛沫感染

感染者の咳やくしゃみなどに
含まれるウイルスが、
鼻や口に侵入することで
感染する

これらを防ぐために、

- ・手洗い
- ・うがい
- ・マスクの着用

接触感染

ドアノブや手すり、吊り革などに
触れた際に手にウイルスが付着、
口や眼などの粘膜から侵入する
ことで感染する

を徹底しよう!!

○ 予防接種受けましたか？

インフルエンザワクチンを接種したとはいえ、感染を100%予防することはできませんが、もしも感染・発症しても重症化を抑えることができます。持続効果は5～6ヶ月間なので、流行シーズンに備えて、ワクチンの予防接種をしましょう!!

■ 注意点

- ・ウイルスは毎年変異するため、ワクチンは必ず毎年接種しましょう。
- ・発熱している人、過去に予防接種でアレルギーを起こした方、卵・鶏肉にアレルギーのある方は予防接種を受けられない場合があるので、医師に相談しましょう。
- ・高齢者の方は、重症化を防ぐため肺炎球菌ワクチンの接種についても検討しましょう。



『生化学検査』

～あなたはどのくらい
気にかけてますか？～

私たちの体で取り込まれる栄養分は、分解されたり再合成されたりして体の各所で使われ、不要になると老廃物として排泄されます。こういった体の働きを「代謝」と呼び、この「代謝」によって生まれるさまざまな成分を調べる検査を「生化学検査」といいます。「生化学検査」の目的は、その変化を調べることにより健康状態の把握・病気の診断等に役立てることにあります。



肝機能検査：肝臓で働く酵素の量を測定します。

AST	心臓・肝臓・脳・に高濃度に分布する。
ALT	肝臓に多く分布しASTよりも肝臓に対して特異性が高い。
γ-GT	年齢・性別・飲酒歴・薬物服用歴等が大きく影響する。

糖尿病(代謝)検査：血液中の糖代謝を調べます。

GLU	血液中の糖濃度。
HbA1c	過去2ヶ月の平均的な血糖値を反映する。

脂質検査：動脈硬化の原因のひとつである脂質異常症を調べます。

総コレステロール	細胞膜を構成する重要な脂質で、夏に低く、冬高い。
中性脂肪	生体のエネルギー貯蔵。食事の影響を避けるには10～14時間の空腹時採血が望ましい。
HDL-C	血管壁から余ったコレステロールを回収する、通称 善玉コレステロールと呼ばれる。
LDL-C	肝臓から全身へコレステロールを運んで沈着させる、通称 悪玉コレステロールと呼ばれる。

腎機能検査：血液の老廃物をろ過し、尿へと排泄する腎機能を調べます。

尿素窒素	食事によるタンパク質代謝の老廃物であり、腎性・腎前(食事等)性因子がある。
クレアチニン	筋肉中のタンパク質代謝の老廃物であり、腎機能低下により値が上昇する。
eGFR	血清クレアチニン値をもとに糸球体ろ過量を推算し、腎機能の働きをみる。

尿酸(代謝)検査：血液中の尿酸の濃度を測定します。

尿酸	プリン代謝の老廃物で、過剰にたまと「高尿酸血症・通風」の原因とされる。
----	-------------------------------------



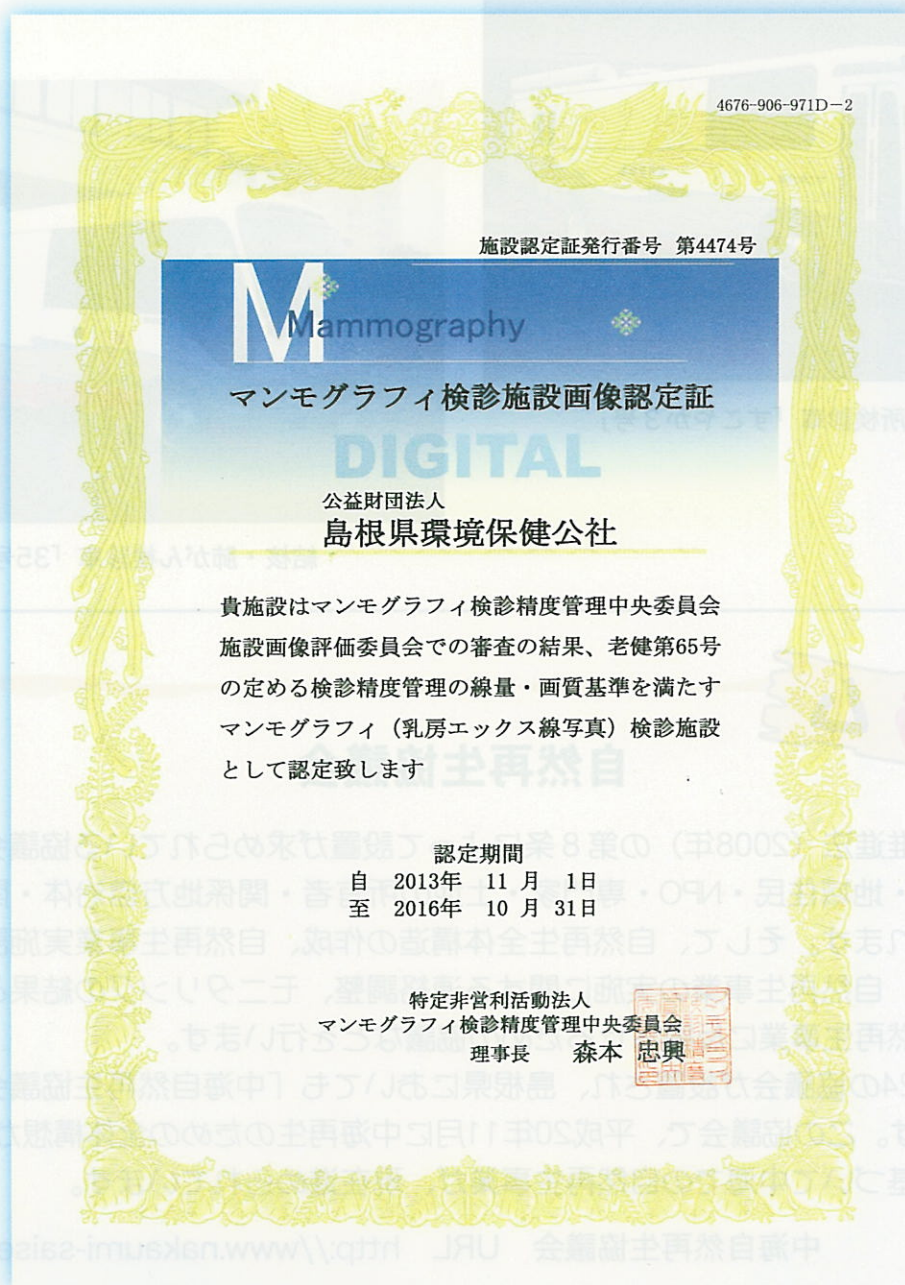
さあ、健診を受けてご自分のからだの「代謝」を調べてみましょう！

マンモグラフィ検診施設認定(更新)

公益財団法人島根県環境保健公社ではマンモグラフィ乳がん検診を実施するに当たり、「マンモグラフィ検診精度管理中央委員会」の施設認定を申請しています。

初回認定後、2度目の更新申請となりましたが、無事“**A認定**”を受けることができました。

今後も県民の皆様の健康増進に尽力してまいります。



～胸部X線検診車を整備しました～

平成25年9月に、デジタル機器を搭載した胸部X線検診車2台を整備しました。

これにより、デジタル機器を搭載した胸部検診車が7台、胃部X線検診車が5台となり、さらに効率的な検診体制を整えることができました。



事業所検診車「すこやか3号」



結核・肺がん検診車「35号」

コラム

自然再生協議会

自然再生推進法（2008年）の第8条によって設置が求められている協議会。協議会は、実施者・地域住民・NPO・専門家・土地の所有者・関係地方自治体・関係行政機関で構成されます。そして、自然再生全体構想の作成、自然再生事業実施計画の案に関する協議、自然再生事業の実施に関する連絡調整、モニタリングの結果と評価およびそれを自然再生事業に反映させるための協議などを行います。

全国では24の協議会が設置され、島根県においても「中海自然再生協議会」が設置されています。この協議会で、平成20年11月に中海再生のための全体構想が作成され、この構想に基づいて中海での自然再生事業が、現在進められています。

中海自然再生協議会 URL <http://www.nakaumi-saisei.org/>

飲料水、食品等の放射能検査のご案内

平成23年9月より放射性物質検査を実施していましたが、新たにゲルマニウム半導体検出器を整備し、飲料水等の検出下限値 1 Bq/kg以下を確保する態勢が整ったことから、放射能精密検査として実施します。

検査項目	放射能精密検査：放射性ヨウ素(^{131}I)、放射性セシウム(^{134}Cs 、 ^{137}Cs) (放射能スクリーニング検査も可能)
検査対象	飲料水・環境水、食品、土壌、肥料等
検査料金	お問い合わせ下さい。
検体必要量	飲料水等：2L以上、食品等：300g以上 (検査対象物により変わります)
納期	4営業日程度 (最短2営業日) (検体搬入日、成績書の配達日を含みません。)
検査方法	放射能精密検査：ゲルマニウム半導体検出器を用いるガンマ線スペクトロメトリー 放射能スクリーニング検査：NaI(Tl)シンチレーションスペクトロメータ法
その他	※ 検査をご依頼いただく場合は、 あらかじめご連絡の上、放射能検査依頼書 でお申込みください。 その他不明な点は、お気軽にご相談下さい。

◎上記検査内容は予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。

食品 放射性セシウム 基準値

食品群	基準値 (Bq/kg)
一般食品	100
牛乳	50
乳児用食品	50
飲料水	10

検出下限値はそれぞれの基準値の10分の1程度となりますが、試料によって異なります。

(お問い合わせは)

環境化学課 (食品検査センター)
(担当) 古田・小村
TEL:0852-24-0207 FAX:0852-55-4525
E-mail kankyo-kanri@kanhokou.or.jp



ゲルマニウム半導体検出器による測定

平成25年度 市町村等水道担当者連絡会開催

「平成25年度市町村等水道担当者連絡会」を去る10月10日松江市の「ホテル白鳥」において開催いたしました。また翌11日には当社にて検査実習・施設見学を実施いたしました。以下連絡会の概要についてお知らせいたします。

【特別講演】

「水環境と上下水道・地域経営について」

環境省 大臣官房環境情報室長 熊谷和哉様より特別講演を頂きました。

水道行政としての考えだけではなく、地域・都市経営といった話題もあり、有意義な情報が得られた講演でした。日本と他の先進国との比較から、日本の特徴を述べられるとともに、森林（山地）が多く水が自然に流れてくるのは、水を上にあげることにエネルギーを使用する必要がなく、利点でもあるとの見方も述べられました。

今後の水道について考えるにあたって、人口減少による様々な問題は避けられない課題である。給水人口減少によって収益が下がると見込まれている状況の中、施設の更新がままならないようではいけない。今後、現在と同様の水道をどの地域でも同じように維持する必要性があるのか、負担と便益をしっかりと考えて進めていく必要があるとのことでした。



【パネルディスカッション】

「これからの水道の課題」



実際に水道管理をされている市町村様より3名の方をパネリストに迎え、「これからの水道の課題」と題して、①合併・広域化・上水道統合に伴う施設や水質の管理方法、②水道管理の技術の継承、③事故・災害時の対応について、ご紹介いただきました。今年度は県内各地でも何十年に一度という豪雨災害があり、安来市・江津市からは実例をもとにその対応方法や問題点を

お話しただけでした。現場での作業等の大変さを実感でき、情報の伝達や集約に課題があることを伺うことができました。またアドバイザーとしてご参加いただいた熊谷氏から、このような災害の記録を残すことが大事であるとの助言をいただくとともに、技術や情報の継承は口伝ではなく、記録やマニュアル等に基づいた教育訓練を実施する必要があると助言をいただきました。

参加者の皆様も、具体例を聞くことができた機会であり、短い時間でしたが、今後の業務の参考にしていただけるディスカッションとなりました。

パネルディスカッションの後に、情報提供として、平成26年度より水質基準項目となる「亜硝酸態窒素について」県内の水道水（浄水・原水）のモニタリング結果等を報告しました。今後もその時勢にあった課題を中心に取り上げていきたいと考えています。

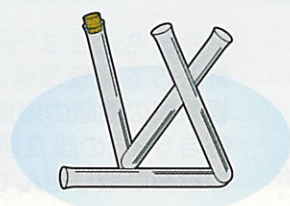
【検査実習】

「A：採水実習・施設見学、
B：色度・濁度・臭気の検査、C：金属類の検査」

10月11日には採水および各種検査について、実際に容器や器材を使用しての実習を行いました。採水実習においては、容器が細かく分かれている理由、採水時に注意すべき点について理解していただくとともに、どのような方法・機器で検査をしているのかを施設見学の中で説明させていただきました。各種実習においても、臭気の検知・判定の難しさ、色度・濁度の見た目と機器による測定と比較、金属類の前処理から測定機器の説明まで、実際に体験していただくことにより、詳しく理解していただきました。



この連絡会は、特別講演だけでなく、各水道事業体の事例発表、検査実習等を実施していることから、非常にご好評をいただいております。今後も業務にお役立ていただける内容をご提供していきたいと考えております。



Information

人間ドックのご案内

申込方法：事前に下記の連絡先にてご予約ください

実施日：月曜日～木曜日
(受付時間 8:00～8:45)

料金：日帰り人間ドック
35,700円(税込)
1泊2日人間ドック
65,100円(税込)

当センターでは鼻からの胃カメラも実施しています。



公益財団法人島根県環境保健公社 お問い合わせは

検査・健診について	人間ドックについて
代表(松江) TEL 0852-24-0013 FAX 0852-24-0122	総合健診センター TEL 0852-32-5211
出雲出張所 TEL 0853-24-3561 FAX 0853-23-0831	フリーダイヤル 0120-81-5211
浜田支所 TEL 0855-22-7442 FAX 0855-22-7023	FAX 0852-32-8585

営業時間 8:30～17:15 (土日・祝日は除く)

おまかせください 住みよい環境 あなたの健康

私ども公社は「予防医学活動を主軸として環境保健事業を推進し、島根県民の健康の増進と福祉の向上に寄与する」の設立趣旨に沿って各種の事業に取り組んでいます

ホームページにて最新の情報を掲載しております。
下記アドレスまでアクセスしてください。
<http://www.kanhokou.or.jp/>

発行
平成26年1月1日
公益財団法人島根県環境保健公社
公社だより編集委員会
〒690-0012
島根県松江市古志原一丁目4番6号
Tel 0852-24-0013